



APEC エネルギー担当大臣会合レポート 「福井県のエネルギー研究開発ブース」に出展

6月19日～20日、福井市のホテルフジタ福井において、APEC エネルギー担当大臣会合が開催されました。

エネ研は、「福井県のエネルギー研究開発ブース」において、各国代表団への日頃の研究開発の紹介が許され、パネルや模型・現物を用いて説明しました。

地理や風土、エネルギー事情の異なる各国は、それぞれ興味・関心分野が異なるものの、説明には熱心に耳を傾けて頂きました。

また、同時に敦賀市では、きらめきみなと館を会場に、APEC エネルギー担当大臣会合記念イベントが開催され、多くの子供たちが来訪しました。



ヤスミン・ブルネイ*大臣(*来年の開催国)



ケネディ・ニュージーランド大使と深野近畿経済産業局長(当時)



BACHオブジェや太陽炉模型など
＜福井会場＞



太陽熱発電「スターリングエンジン」
＜敦賀会場＞

「科学・技術フェスタ in 京都」に出展

6月5日、国立京都国際会館で開催された「科学・技術フェスタ in 京都ー平成22年度産学官連携推進会議」に、今年も出展しました。

沢山の方々が、今回初出展のBACHオブジェやLED発光マイクロフローラなどの「光り物」に誘われ、エネ研ブースに立ち寄られました。

また、女性には、美肌効果があるとされる健康食品「N-アセチルグルコサミン」が好評で、試供品は瞬く間に配布終了となりました。



石神龍哉主査研究員が産総研中部センターで研修

研究開発部エネルギー材料Gr.の石神主査研究員は、研究開発の産業振興と実用化に定評のある産総研中部センター サステナブルマテリアル部門(高耐久性材料研究グループ)に、7月1日から3ヶ月間の派遣となりました。

産総研での経験をもとに、持続可能社会の実現をテーマに研究開発を進める石神研究員の更なる飛躍が期待されています。



お疲れさまでした。

文部科学省の原子力研究交流制度の研修生として昨年9月からエネ研に滞在し、放射線の農業利用(品種改良)を修得してきたスリランカ米研究開発研究所のPriyanthi(プリヤンティ)さんが6月30日、無事帰国されました。

「修了証書」授与に際し、「スリランカの食糧事情の向上のため、帰国後もエネ研での経験を活かした更なる研究と両国の関係強化に励みたい。」とご挨拶されました。お疲れさまでした。



新職員紹介



企画支援広報部
次長補佐
宮本 智司



企画支援広報部
主査
西村 優

